

会 長 挨 拶

九州国際大学現代ビジネス学会長

男 澤 智 治

ますますグローバル化が進む現代社会では、国はもとより地方の企業や地方自治体においても、その対応が求められています。また、それぞれの自治体では人口減少や高齢化に対応するために、地域の特性を活かした新たな「まち・ひと・しごと」を創生する必要に迫られています。このようにグローバル化する経済を中心とした世界の流れと大学にしっかりとした目的意識と改革の実を求められている状況の中、グローバルな視点と地域に根づいた視点を合わせもった幅広い骨太な学部として、経済学部と国際関係学部が一緒になることにより、さらに有機的に応え得る学部として現代ビジネス学部がこの四月からスタートしました。

現代ビジネス学部の目標は、人、モノ、技術、情報など様々な資源を適用するビジネス活動を通して地域社会に貢献するために、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、経済、経営、国際社会、異文化に関する知識と素養を有し、高いコミュニケーション能力を備えている職業人を育成することです。

また、現代ビジネス学部には地域経済学科と国際社会学科の2学科があります。地域経済学科は、経済学及び経営学を主な学問分野とし、地域の諸問題にアプローチし、経済学や経営学に関する基本的な知識を身につけ、企業や地域の組織体での就労を通して産業や地域社会に貢献する中堅的な人材を育成します。さらに、将来の進路に応じて体系的に学べる、「経済コース」、「経営コース」、「地域づくりコース」、「観光ビジネスコース」、「スポーツマネジメントコース」の5つの学びのコースを設定しています。

国際社会学科は、国際社会の理解に関わる文学、経済学、社会学、国際協力

などの学際領域を学問分野とし、異文化理解や国際協力に関する知識も身につけ、現代社会のグローバルな変化に対応できる能力を養い、国際社会だけでなく地域社会でも活躍する人材を育成します。さらに、将来の進路に応じて体系的に学べる、「英語コース」、「ハングルコース」、「国際コース」の3つの学びのコースを設定しています。

本誌は、新設して間もない現代ビジネス学部が発刊に踏み切る教育研究機関誌です。地域の企業や研究者からも、さらには本学内外の大学生諸君からも、興味深く、情報価値がある機関誌として評価していただけるよう、編集していく所存であります。

地方創生の立場から地域の連携を重視する本学部の趣旨に照らし、本学教員、本学学生、地域企業様との共同研究や実践なども積極的に掲載できればと思っております。本機関誌が地域の皆様や研究者のための情報提供となることを願っております。

読者の皆様方におかれましては、教育研究機関誌としての本誌の発展を暖かく見守っていただきながら、ぜひ、厳しいご指導も賜りますようお願い申し上げます。

